

様式第6号（認定を受けようとする課程において使用する施設・設備等に関する書類）

### 1 施設・設備の概要

①認定を受けようとする学部・学科等	②①の学部・学科等における免許状の種類	③①の学部・学科等において使用する施設・設備	④備考
文学部 史学科 (須磨キャンパス)	高一種免（公民）	講義室 模擬授業教室 L L教室 博物館実習室 図書館 体育文化ホール グラウンド ライブラリー・commons ランゲージ・カフェ 国際交流センター	29室 3室 2室 1室 1棟 1棟 1面 図書館1階全フロア ライブラリー・commons内 ライブラリー・commons内
⑤施行規則第66条の6に定める「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」、施行規則第2条第1項表などに定める「情報機器及び教材の活用」及び施行規則第3条第1項表などに定める「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」において使用する施設・設備			
情報処理室 4室、電子黒板 1台、タブレット端末（iPad） 44台、メディアストリーミング端末（Apple TV） 2台、学習活動端末支援Webシステム SKYMENU ※タブレット端末、メディアストリーミング端末は教職支援センターにて必要時に貸出ししている。			
⑥施行規則第66条の6に定める「体育」において使用する施設・設備			
グラウンド 1面、体育文化ホール 1棟、体力科学センター、プール（VIPアルパインローズビレッジ 屋内温水プール）			

### 2 図書等の状況

①認定を受けようとする学部・学科等	②①の学部・学科等における免許状の種類	③②の教職課程に関する図書の種類	④冊数
文学部 史学科	高一種免（公民）	・教科及び教科の指導法に関する科目  ・教育の基礎的理解に関する科目等	19,338冊  5,830冊
		合計（実数）	25,168冊

### 3 教職課程に関連のある施設・設備、役割など

教育・研究部門である「神戸女子大学・神戸女子短期大学教職支援センター」では、全学の教職課程運営の拠点として、教職課程履修期間を通じた学生への学科と連携した教職指導（履修、教育実習、介護等体験、スクールサポーター、学校ボランティア・インターンシップ、教職キャリアガイダンス、教員採用・就職支援等）の企画立案と実施、「教育の

基礎的理解に関する科目等」に開設する担当教員の人事提案、教職課程の編成と検証及び改善、教育実習の履修資格判定及び評価、教職課程認定、教職実践演習の運用と評価及び改善、教職履修カルテの運用及び改善、学校や教育委員会との連携、教職課程の自己点検・評価、教職卒業生ネットワークに関すること、教職課程に関するFD及びSD活動、教員免許状一括申請等を体系的にそして一元的に取り扱っている。

教職課程を置く学科から任命された教員（基本は1名、教育学科は複数名）と学校現場経験のある実務家教員及び事務職員が教職支援センター構成員である。施設としての教職支援センターは須磨キャンパスとポートアイランドキャンパスそれぞれに設置し、実務家教員及び専門指導員を配置している。学科任命の教員は可能な限りセンターに勤務し、教職指導にあたる体制を敷いている。

またセンター業務に関する事項を専門的に取り扱う事務部門を須磨キャンパス（専任職員3名、契約職員1名、派遣職員2名）、ポートアイランドキャンパス（専任職員2名、契約職員1名、派遣職員1名）の両教職支援センターに設置し、教学と事務の緊密な関係を築き、学生個々の適性や履修履歴、学習状況等に応じて、きめ細かい指導・助言・援助が行えるよう、教職協働体制で教職指導の充実に努めている。

両キャンパスの教職支援センターには学生の自学自習スペースを設け、自由に教員採用情報や教育関連情報を検索できるようにパソコンを設置するなどし、過去の教員採用試験問題や授業指導案、受験報告書、教育実習記録、教科書、指導書、教員養成に関する書籍等を自由に閲覧できるように配慮している。

また両キャンパスのライブラリー・コモンズでは自学自習スペースのほか、国語、数学、理科などの教科専門指導員を配置し両キャンパスの教職支援センターと連携を図りながら教職課程履修学生の学習支援に取り組んでいる。

ライブラリー・コモンズ内のランゲージ・カフェでは、留学生や留学体験者と話しながら、グローバルな情報交換ができるだけでなく、留学に関する疑問や不安に対して留学体験者や国際交流推進部の教職員から適切なアドバイスがもらえる体制をとり、さらにネイティブ教員や学外からの講師を招くなどにより開学の文化に触れる機会やミニ講演会なども開催している。

須磨キャンパスには模擬授業教室を複数設置し、実践的な指導や体験に大いに活用している。